



いつついし自治会報 510号
2021年(令和3年)5月号

令和三年御神輿担方 法被デザイン

残念ながら今年も新型コロナウイルスの影響で、4月18日(日)御神輿巡行が中止になりましたが、還暦と42歳厄年の二会の方々の法被を掲載いたします。残念ながら25歳の方々は2人共裁許の為法被は作成されていません。



新御神輿と共に



コロナウイルスが発生した1年目の事です。この年の三会の皆さんは42歳「勢光会」、61歳の「令和五六會」、25歳の「令翔會」の皆さんです。コロナウイルスが世界中に蔓延し、日本においても感染者が各地に発生してきました。国内各地のイベントが次々に中止になり、4月の春祭りも実施の判断が求められるようになり、苦渋の判断で巡幸中止となりました。準備には1年をかけて行われますが、その落胆は大変なものだったと推察されます。

令和3年正月も過ぎたころから、大雪に見舞われ、コロナウイルスも一向に収束しません。恒例の4月宇佐八幡宮の春祭りの御神輿巡幸の担ぎ方の皆さんが、宇佐八幡宮にお参りされ、本格的な準備も開始され公報「いつついし」の三会の写真も準備が整いました。その後の準備状況を確認していたところ、お祭り準備情報は最悪の「今年も御神輿巡幸は中止」の一報が交流センターに届きました。令和3年の御神輿巡幸のまとめ役「令和申西会」並びに61歳の「粋士会」、25歳の「令和丑寅會」の皆さんの落胆の思いは計り知れない状況でした。ところが、御神輿巡幸が出来なかったグループがもう一つありました。それは令和2年度の春祭りでした。

4月3日(土)に交流センターに情報が入りました。4月4日(日)朝8時に宇佐八幡宮にて神輿担ぎ方三会の写真撮影が行われるとの知らせです。その三会は、今年の春祭り直前に中止となった、「令和五六會」、「勢光会」、「令翔會」の方々でした。三会共全員集合とはならなかったようで、集まることのできた方のみでの集合写真ですが、世話方の女性会員も参集されました。

4月4日(日)は、雨の予報でしたが、写真を撮る間は雨に見舞われることなく、宇佐八幡宮境内の神輿の前で写真に納まる事が出来ました。

来年こそ、福光町内に御神輿巡幸ができることを期待したいものです。



昨年に思いを寄せて！



第12回町内会長会

いつついし自治会
3月町内会長会

3月24日(水)、いつついし自治会第12回町内会長会を福光交流センターで開催しました。

1. 武田県議から次のような話がありました。
定例議会では次のようなことが議題として取り上げられました。
 - ・副知事二人制について
 - ・農業予算、雪害対策、新型コロナウイルス対策に伴う医療や経済問題、県立武道館・テクノドームについて
2. 水口市議から次のような話がありました。
 - ・GIGAスクール構想として、タブレットを児童生徒1人1台配ることになりますが、教員のサポートとして専門家の派遣も必要です。
 - ・民間との間で防災協定を結ぶに当たって、民間側の実効ある受援体制に配慮していかなければなりません。
 - ・コロナワクチン接種が65歳以上を対象に、5月の連休明けから始まります。(行政側からの補足説明として、接種はあくまでも個人の判断であること、集団接種と個別接種の二通りで実施すること、市民病院では9割以上の職員が接種を望んでいること、ワクチンは変異株にも有効であるとの市民病院からの指摘があることなどがありました。)
3. 蟹野会長から次のような報告がありました。
 - ・4月6日(火)～15日(木)まで、春の全国交通安全運動が実施されるので、街頭での指導をお願いします。
 - ・坂本の墓地で野火が発生しました。墓参り時には線香やろうそくの火の管理をお願いします。
4. 総務部等から連絡事項がありました。

- ・アンケートの報告書の全戸配布をしました。そのデータは交流センターにあるので、各町内ごとの数値を知りたい場合は利用してください。
- ・防犯連絡所が交代される場合は交流センターまで届けてください。

令和3年度 花の講座募集案内



今年度の花の講座を下記の日程にて参加申し込みを募集します。参加の際にはコロナ対策にご協力をお願いします。

- ◎全講座 ○時 間 午後2時より開催
 - 場 所 福光交流センター1階ホール
 - 参加費 2,000円(当日集金)
- 材料費助成してあります。
どしどしご参加ください。

- ◎内容 ○第1回 5月15日(土) 寄せ植え
- 第2回 10月16日(土) スワッグ作り
- 第3回 12月18日(土) 正月飾り作り

◎各回参加申し込みは事務所へお願いします。
事務所前に申込用紙があります。
福光交流センター 電話 52-4684 Fax 88-0226

※スワッグとは、花や葉を束ねて壁に掛ける飾りのことです。素朴な雰囲気インテリアに馴染み、ナチュラルに飾れるのが人気です。立てかけたり、置いたり、色々な飾り方で楽しむことができます。

(福光短歌会)

雲かかると桑山を見て母計る天氣の予報に狂ひなかりき
 医王山 山懐は小山なり山本通りて山湯に浸る
 受験期にコロナを入れず我慢する外食・遠出せめてもの愛
 久々に葬儀で会いし従姉妹等に子供の頃を重ね見てをり
 ミツマタの小さき蕾寄り合ひて冷たき風に耐へつつ揺れたり
 中継で激しく迫る津波見つ十年前もテレビで見たり

四月詠草

福光地区 5月行事のお知らせ

- 5/1(土)～5/5(水) 福光交流センター休館
- 5/12(水) 上映会 午後1時30分より
- 5/14(金) そくさい会 午後1時30分より
- 5/15(土) 福光中部小学校運動会
- 5/15(土) 第1回花の講座 午後2時より
- 5/21(金) 福寿大学 午後2時より
- 5/22(土) 福光中学校体育大会
- 5/28(金) そくさい会 午後1時30分より

(福光俳句会)

間伐の笹の渡る春の山
 金屏に聞えし内裏籬の太刀
 灯を下げて木彫の雛磨き上ぐ
 耳も目も病みて春風吹きぬける
 待ちきれず探して三個路の臺
 裏畑の畦の胡葱緑濃く
 初燕我を呼ぶかに納屋の軒
 ふたりだけのままごとの莫塵花こぶし

病む床の母穂やかにあたたかし
 うつむきし蕾の目覚め春の雨
 馥郁と山腹包む梅一樹

山下 喜就
 安田 富子
 堀 五月
 名村 五月
 中山 朝
 直井 真輝
 利川 輝
 尾崎 昌美
 大浦 昌美
 梅島 昌美
 駒形 隼男
 宮岸 昇
 桃野 瑞恵
 竹本 幸子
 齊藤 よしえ
 宮崎 平作
 山崎 芳子